

様式第1号（別紙2）

【SDG s活動計画】

3 側面	SDG s ゴール	目的	活動内容	目標
環境	7, 9, 11, 12, 13, 15, 16	資源・エネルギーの無駄遣 いをなくす	電子マニフェスト、社内ク ラウド活用、会議資料のペ ーパーレス化	・ 本社の紙使用量を現状比 50%削減（2025:94500 枚→ 2030:47250 枚）
社会	3, 5, 8, 10, 16	・ 多様な人材が働きやすい 職場づくり ・ 健康的に働き続けられる 会社づくり	・ 女性社員の採用促進 ・ 健康診断の確実な実施	・ 2030 年までに女性雇用 2 人増(パート、派遣含む) (2025:6 人→2030:8 人) ・ 社員・再雇用者の健康診 断実施率 100%維持 (40 年以上継続中) (2025:100%→2030:100%)
経済	8, 11, 12, 16, 17	地元企業の発展と地域経済 へ貢献	・ 地元企業、協力会社との 連携 ・ 地域案件への積極的な参 加	・ 地元客先（企業・個人含 む）から受注件数増 (2025:52 件→2030 : 60 件 ・ 下請け協力業者の地元企 業数増 (2025:18 社→2030 : 20 社

【申請者概要等】

区 分	☒ 企業（業種：建設業 ） ☐ 団体 ☐ 教育機関・学校法人 ☐ 特定非営利活動法人 ☐ 個人事業主 ☐ その他（ ）
主な業務・取組内容	（主な業務） 建築工事・土木工事・住宅リフォーム工事・営繕工事・建築物の設計・管理・不動産賃貸業 （取組内容）野田市に根ざした地域に貢献する企業として、工事発注者（企業、学校、官公庁）と 連携して持続可能な社会づくりに努め、未来の子供たちに残していける地球づくりを進めます。
他のちばSDG s パートナーとの連携	☒ 連携を希望する ☐ 連携を希望しない （連携して取り組みたい課題） ・ サステナブルな資材・商品・工法の紹介 ・ 建設業界における SDG s 取り扱いの共有 ☒ 他のパートナーとの連携を希望することや、連携して取り組みたい課題に ついて、県HP等で公表することに同意する
SDG s の取組の発信	☒ 別添の SDG s 宣言書の内容について、県HPで公表することに同意する ☐ 自社（団体）のHPに情報を掲載している （URL： ） ☐ 会社案内等に情報を掲載している ☒ その他（ 今後HPにて情報掲載の予定 ）

SDG s 達成に向けた宣言書

令和 8 年 1 月 13 日

所在地 千葉県野田市野田 807 番地

名称 山本建設工業株式会社

代表者 代表取締役社長 山本和広

当社は、SDG s の内容を理解し、SDG s 達成に貢献することを宣言します。

1 関係するSDG s 目標（ゴール）（※該当するゴールに○を入れてください）

①貧困 1 貧困をなくそう 		②飢餓 2 飢餓をゼロに 		③保健 3 すべての人に健康と福祉を 	☐	④教育 4 質の高い教育をみんなに 	
⑤ジェンダー 5 ジェンダー平等を促進しよう 	☐	⑥水・衛生 6 安全な水とトイレを世界中に 		⑦エネルギー 7 経済活動に必要とされるエネルギーをクリーンに 	☐	⑧成長・雇用 8 働きがいも、経済成長も 	☐
⑨インノベーション 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	☐	⑩不平等 10 人や国の不平等をなくそう 	☐	⑪都市 11 住み続けられるまちづくりを 	☐	⑫消費・生産 12 つくる量は減らし、消費を減らそう 	☐
⑬気候変動 13 気候変動に具体的な対策を 	☐	⑭海洋資源 14 海の豊かさを守ろう 		⑮陸上資源 15 陸の豊かさも守ろう 	☐	⑯平和 16 平和と公正をすべての人に 	☐
⑰実施手段 17 パートナリシップで目標を達成しよう 	☐						

2 SDG s 達成に向けた経営方針等

野田市に根ざした地域に貢献する企業として、工事発注者（企業、学校、官公庁）と連携して持続可能な社会づくりに努め、未来の子供たちに残していける地球づくりを進めます。

- ・ 建設工事における建築資材、工法、産業廃棄物等において環境に配慮する方法を模索・実行・改善していきます。
- ・ 女性をはじめ様々な人が、長年にわたり働きやすい職場づくりに努めます。

関係業者や客先・建築物の使用者にもSDG s を知ってもらえるよう、普及啓発に努めます。